



2024年  
7.21  
第1452号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

# 裏金追及の共産党大きく 自民党退場させ、希望ある政治を

## 松江・出雲 山下副委員長、大平、むらほ、亀谷各氏訴え

日本共産党島根県委員会は7日、山下芳生副委員長・参院議員を迎え、県内2カ所で街頭演説を行いました。大平よしのぶ衆院中国比例予定候補、松江市で、むらほえりこ衆院島根1区予定候補、出雲市で亀谷ゆう子同2区予定候補が演説に立ち、4月の衆院補欠選挙で野党が勝利した島根から「日本共産党の躍進で自民党を退場させ、希望ある新しい政治に転換しよう」と訴えました。

『しんぶん赤旗』だ。共産党を大きくすることが国民の声で動く新しい政治をつくる一番の力だ」と強調しました。

島根県内で無法な低空飛行訓練が繰り返され、昨年は浜田市上空で危険な空中給油訓練をしたことを「許されない」と批判。軍事に軍事で対抗するのではなく、憲法9条を生かした対話と外交で

平和な東アジアを構築する党の東アジア平和提言を紹介しました。

大平氏は県内の低賃金の介護労働者や困窮する農家の声を紹介し、「ミサイルを爆買いするお金があればケアワーカーの待遇改善や農業予算に使うべきだ。暮らし、平和の問題で希望ある対案を示す党を押し上げてほしい」と呼びかけました。

### 島根原発2号機再稼働に懸念

#### 県周辺環境安全対策協議会開く

島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会が5日、松江市で開かれ、同原発2号機の再稼働を懸念する声が上がりました。会長の丸山達也知事のほか、県議、松江と出雲、安来、雲南の4市長（代理含む）、住民代表ら

約40人が委員として出席。原子力規制庁が2号機の工事計画と保安規定の認可について報告し、中電が能登半島地震を踏まえた島根原発の確認結果などを説明しました。

日本共産党の尾村利成県議は、中電がこの20年

### 訪問介護報酬引き下げ撤回を

#### 島根県議会が意見書可決

島根県議会は3日の本会議で、「しまね介護福祉ユニオン・ボンズ」（石田忍委員長、しまね自治労連加盟）が提出した「訪問介護の基本報酬引き下げ撤回等」と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書

### 水害対策強化さらに

#### 共産党調査に住民要望

松江・出雲 共産党調査に住民要望

停滞する梅雨前線の影響で観測史上最大の降水量を記録（9日）した松江市では、同市中心部・黒田町の比津川が氾濫し、同町や同市春日町一帯が冠水しました。出雲市大社町日御碕地区では市街地につながる唯一の県道が崩落し、同地区で暮らす235世帯548

とを求める意見書」を全会一致で可決しました。請願には、日本共産党県議団の尾村利成、大國陽介の両県議、民主県民クラブ副会長の白石恵子県議、同幹事長の岩田浩岳県議、同副幹事長の岸道三県議、同政策調査会長の角智子県議、自民党議員連盟会長の五百川純寿県議、同政策審議会長の池田一県議の8人が紹介議員となりました。

「毎年のように被害に遭っている。対策をさらに強化してほしい」と語りました。

出雲市では12日、亀谷ゆう子衆院島根2区予定候補、大國陽介県議、後藤由美、吉井安見の両市議が日御碕地区を調査しました。（写真左）



声援にこたえる(右から)むらほ、山下、大平の各氏（松江市）



宣伝する(左から)亀谷、山下、大平の各氏ら（出雲市）



10日には、むらほえりこ衆院島根1区予定候補、遠藤秀和県議団事務局長が党城北支部の西尾信樹支部長と家屋の床下浸水被害があった松江市黒田町の西原自治会の被災者を見舞い、要望を聞きました。（写真上）

床下浸水した女性は



「毎年のように被害に遭っている。対策をさらに強化してほしい」と語りました。

出雲市では12日、亀谷ゆう子衆院島根2区予定候補、大國陽介県議、後藤由美、吉井安見の両市議が日御碕地区を調査しました。（写真左）